

【施設状況】

グループ名称	市民プール(城山、犀南、北部、安茂里)								
指定管理者名	シンコースポーツ株式会社					法人番号	3010501006491		
所管課	主	151000	スポーツ課	副					
構成施設	3499	城山市民プール							
	3502	犀南市民プール							
	3498	北部市民プール							
	3500	安茂里市民プール							
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	・城山市民プール(50m、25m、幼児プール) ・犀南市民プール(50m、幼児プール) ・北部市民プール(50m、幼児プール) ・安茂里市民プール(50m、幼児プール)								
施設設置目的	市民プールは、地域に身近な体育施設であり、施設の適正な管理運営により利用者に体育・スポーツ活動の場を提供することを目的としている。								
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、全ての利用者に質の高いサービスと、安全で快適な水泳場を提供することにより、集客力向上を求める。								
主な実施事業	・一般利用 ・自主事業(水泳教室等)								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	シンコースポーツ株式会社					指定回数	3 回			
指定期間	平成29年4月1日		～	令和3年3月31日		4年	管理運営開始日	平成18年4月1日		
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。									評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)									3

2 施設の有効活用

		利用区分等	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		プール利用者計	人	36,877	30,929	24,086	12,435	52%	3
		城山市民プール	人	1,266	12,280	8,826	4,867	55%	
		北部市民プール	人	5,538	6,664	5,549	2,591	47%	
		犀南市民プール	人	3,728	4,797	3,709	2,299	62%	
		安茂里市民プール	人	6,980	6,345	5,426	2,678	49%	
		芹田市民プール(平成29年度末で廃止)	人	6,869	0	0	0	#DIV/0!	
		鬼無里B&G海洋センター市民プール (令和元年度末で所管換え)	人	896	843	576	0	0%	
		(特記事項) 【令和2年度】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として営業期間を短縮したほか、集客が予想される土日と天候不順が重なり、利用者減となった要因と考えられる。							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	施設管理・運営 ・受付、監視、利用料金徴収等							
	自主事業	・小学生無料水泳教室 4回 ・小学生有料ジュニアスイム 16回 ・着衣泳教室 1回 ・水中宝探し 4回 ・水中救助デモンストレーション 4回 ・鬼無里市民プールラストイヤーイベント 1回 ・幼児用簡易プール及び水中遊具設置 ・売店の設置			・小学生有料ジュニアスイム 5回(9名)  未実施(新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響によるもの) ・小学生無料水泳教室 4回 ・着衣泳教室 1回 ・水中宝探し 4回 ・水中救助デモンストレーション 4回				
サービス維持・向上の取組み(広報等)	ホームページでの告知及びチラシを作成し近隣施設へ配布をするなど利用者の増加に努めている。水泳教室等を実施することで、水辺の安全対策にも努めている。								

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	4
		(2) 調査、会議等の内容	各市民プールにて実施し、58件の回答を得た。	
(3) 調査、会議等の結果	主な調査項目 ①接客対応 とても良い34.5% 良い44.8% 普通20.7% あまり良くない 0% 良くない 0% ②施設及び設備 とても良い 13.8% 良い31.0% 普通37.9% あまり良くない12.1% 良くない5.2% ③総合的満足度 とても良い 22.4% 良い60.3% 普通13.8% あまり良くない 1.7% 良くない1.7%			
利用者からの評価・苦情等	利用者からの評価	(1) 良好とする評価	・アンケート結果から、接客対応が、とても良い、良いを含め79%、総合的満足度が、とても良い、良いを含め82.7%となっており、利用者の評価がとても高い。 ・施設は古いがよく管理していると思う。スタッフがとても丁寧で安心して利用できる。(北部) ・屋外プールなのに水が澄んでいてびっくりした。(安茂里) ・水が透き通っていてきれい。(犀南)	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	・浮き輪の空気入れを新しくしてほしい。(城山) ・更衣室に蚊が多いので、対策してほしい。(北部) ・プールに虫が多い(犀南) ・レンタル用の浮き輪とビート板の数を増やしてほしい。(安茂里)	
		《対応措置》	・電動の空気入れを新たに導入(城山) ・更衣室入口のスタッフの目の届く箇所に蚊取り線香を設置した。(北部) ・営業前及び営業中の清掃を強化して対応した。(犀南) ・レンタル用の浮き輪とビート板の数を増やした。(安茂里)	

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和2年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和2年度決算		令和元年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	3,800,000	利用料金	1,595,300	歳入	使用料		使用料	
	指定管理料	30,143,000	指定管理料	30,143,000		雑(納付金)	7,732,854	雑(納付金)	
支出	委託料		委託料		歳出	行政財産目的外使用料	749,028	行政財産目的外使用料	882,038
	販売収入等	180,000	販売収入等	89,916		貸付料		貸付料	
	その他収入		その他収入		その他		その他		
	計	34,123,000	計	31,828,216	計	8,481,882	計	882,038	
支出	人件費	14,000,000	人件費	9,975,743	歳出	指定管理料	30,143,000	指定管理料	34,900,000
	設備管理費	700,000	設備管理費	747,230		委託料		委託料	
	備品購入費	1,850,000	備品購入費	1,296,770	需用費		需用費		
	修繕費	900,000	修繕費	784,300	役務費		役務費		
	光熱水費	9,544,600	光熱水費	5,184,051	使用料・賃借料	527,000	使用料・賃借料	1,314,497	
	事業費	2,000,000	事業費	850,446	修繕費		修繕費		
	事務経費		事務経費		工事請負費		工事請負費		
	本社経費	3,412,300	本社経費	3,182,822	備品購入費		備品購入費		
	その他	1,716,100	その他	2,074,000	その他		その他		
			指定管理料清算金	7,732,854					
	計	34,123,000	計	31,828,216	計	30,670,000	計	36,214,497	
自主事業	収入	635,000	収入	367,500					
	支出	500,800	支出	312,612					
	自主事業損益	134,200	自主事業損益	54,888					
損益		134,200		54,888	差引	-22,188,118		-35,332,459	
人件費比率【人件費(賃金等)／令和2年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								31.3%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				予算計上時に歳入額に応じた一定割合を本社経費として計上している。決算においては、歳入額が減少しそれに伴い本社経費が減額となった。					

5 管理運営全般 ※すべて☑で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☑	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 職員数49名(内市内在住者44名 90%) ・施設責任者、副責任者(有資格者)を各市民プール1名づつ配置 ・監視員 各市民プール3名から10名、繁忙期等を考慮し、レベル1~4に区分けし人員配置を実施		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	☑	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	☑	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	☑	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実施されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	☑	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	☑	3

6 危機管理体制

※ すべて☑で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		☑
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		☑
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価			
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	4			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>協定内容・指定管理者提案</th> <th>追加された内容、未実施の内容及びその理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>                             ・地元雇用を積極的に推進し、優れた人材の発掘と育成                              ・地域連携による活気ある施設運動の実現                              ・市内業者との連携及び活用                              ・水辺の安全へ向けた啓発事業の展開                         </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	・地元雇用を積極的に推進し、優れた人材の発掘と育成 ・地域連携による活気ある施設運動の実現 ・市内業者との連携及び活用 ・水辺の安全へ向けた啓発事業の展開
協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由			
・地元雇用を積極的に推進し、優れた人材の発掘と育成 ・地域連携による活気ある施設運動の実現 ・市内業者との連携及び活用 ・水辺の安全へ向けた啓発事業の展開				

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価				
指定管理者の健全性	3	6	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">総合評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td>                             総合評価  <b>64</b> </td> </tr> </tbody> </table>	総合評価			総合評価 <b>64</b>
総合評価							
	総合評価 <b>64</b>						
施設の有効活用	3	12					
利用者評価	4	8					
事業収支	3	6					
管理運営全般	3	12					
危機管理体制	3	12					
地域連携	4	8					
合計得点							

評価理由
・「施設の有効活用」について、全ての施設で前年度の利用者を下回る結果となったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による営業日の短縮、天候の影響によるもので外的要因が大きいため「3」とした。 ・「利用者評価」については、利用者アンケートの結果から、非常に良好な評価がされた。また、利用者の苦情及び要望に対し、改善が図られているため、評価を「4」とした。 ・「事業収支」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の減少に伴い利用料金収入が減少したものの、光熱水費等の支出を抑え、事業の損失を最小限に留めた点を評価し「3」とした。 ・「危機管理体制」、「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」について、対策マニュアルを作成し、受付において手指消毒・施設内の1時間毎の消毒・注意喚起を徹底した。 ・「地域連携」について、職員数49名の市内内在住者が44名おり、市内雇用率が90%と高い雇用率となっている。また、修繕工事等の施工に当たり市内業者を採用したため評価を「4」とした。

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	・利用者の安全を第一に考えた施設運営 ・天候に左右されないよう、各施設の特色を生かした施設運営を模索し、利用者数確保につなげる。	・適切な、施設巡回等を行ったことにより、施設老朽化に起因する事故の発生は無く未然の防止が行われた。	・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響により、新しいイベントの開催は行えなかったが、今後は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響を考慮したイベントを企画立案していく。

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)
・利用者の安全を第一に考えた施設運営。 ・利用者の利便性の向上。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を引き続き実施していく。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・コロナウィル感染防止マニュアルの策定・運用(入場時の検温・施設利用票の記入)
- ・コロナウィルス感染対策を講じ、利用者が安心・安全・快適に利用できる施設づくりおよび施設提供の実施
- ・各市民プールにてカップラーメン・ポテトチップスなど軽食類、ゴーグル・浮き輪などの水泳レジャー用品の販売を実施
- ・昨年度から好評をいただいているアイス販売の実施

② 業務の効率化に対する取組み

- ・利用状況に合わせた節電・節水を行い水光熱費の削減に努めた。
- ・備品などの修繕を行い、再利用に努めた。
- ・各市民プールから人員が不足しているプールへ応援勤務に行ってもらい、効果的な人員配置を長野市民プール全体で行った。

③ その他

- ・全スタッフの体調管理の徹底(出勤前の健康チェックの実施)
- ・全スタッフに心肺蘇生法・AED研修や救助訓練を実施した。
- ・プール公開期間中においても定期的に救助練習を実施し安全対策に努めた。
- ・毎日プール開場1時間前よりプールクリーナー等で層内清掃を実施した。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・施設の老朽化対策
- ・パート、アルバイトスタッフの人員不足。
- ・屋外プールということもあり、天候によって集客に差が出てしまう。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり  
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者  
自己総合評価

B

① 評価理由

- ・今年度はプール公開日数が22日間と短期間ではありましたが、コロナウィルス感染防止策を徹底し、利用者の方々が安心・安全に利用できる施設提供を行うことができたこと。
- ・シーズンを通して施設内でのコロナウィルス感染クラスターや大きなプール事故もなく運営することができたこと。

② 次年度以降の取組み

- ・新型コロナウイルス対策
- ・施設の老朽化対策
- ・安心・安全な施設環境づくりおよび提供
- ・城山市民プールラストイヤーイベント